

アンケート調査の趣旨及び回答方法

1. 趣旨

厚生労働省の「障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会報告書（令和3年6月）」において指摘されていますように、就労支援の対象や関わる人材の広がりとともに、就労支援担当者には基本的な知識と支援技術が求められるようになってきています。このような中、雇用と福祉の分野横断的な基礎的知識・スキルを付与する研修（基礎的研修）が実施されることになるなど、就労支援機関における人材育成は最重要課題の一つとなっています。

一方、就労支援に従事する方々は全国にかなりの数がいることから、基礎的研修においては、まずは「就労移行支援事業所の就労支援員」「就労定着支援事業の就労定着支援員」「障害者就業・生活支援センターの就業支援担当者」「障害者就業・生活支援センターの生活支援担当者」の受講を必須とすることになりましたが、現状では、就労継続支援事業所職員（A型・B型）をはじめとして、すべての就労支援に従事する方々が受講することは難しい状況となっています。

そこで、今回、就労系障害福祉サービス事業所（就労移行支援、就労継続支援（A型・B型））を対象とし、一般就労移行の推進に向けて、事業所が抱える課題（事業所の体制、職員の人材育成等）や、研修実施に関するニーズを把握する調査を実施したいと考えています。

2. 回答方法

本調査では、「管理者及びサービス管理責任者」と「支援実務者」のそれぞれの方にアンケートのご協力をお願いしたいと考えております。なお、下書き用の調査票を添付しておりますので、ご活用いただければと思います。

1) 管理者及びサービス管理責任者の皆さまへ

以下の URL または QR コードから、調査回答フォームに入力する形でご回答いただきたく、お願い申し上げます（1事業所1回答まで）。また、管理者及びサービス管理責任者から支援実務者の方々へ調査のご協力をお願いいただければと思います。

<URL>

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdhju-c-X-QIV7fa1jpQGnAL9l1kpQD1wwPykk6ndG3L0woSA/viewform?usp=sf_link

<QR コード>



2) 支援実務者の皆さまへ

以下の URL または QR コードから、調査回答フォームに入力する形でご回答いただきたく、お願い申し上げます。支援実務者の調査に関しては、回答について、人数制限等ございませんので、多くの支援実務者の方に協力ご回答いただければと思います（1事業所、複数回答可能）。

<URL>

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd8T9Q4tbASb8TI0a9Km-UKoJdsS7vKB96Y5rEsTH7pi05Spw/viewform?usp=sf_link

<QR コード>

